



2020年8月期 第3四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

2020年7月15日
東

上場会社名 株式会社グッドパッチ 上場取引所
 コード番号 7351 URL http://goodpatch.com/
 代表者(役職名) 代表取締役社長 (氏名) 土屋 尚史
 問合せ先責任者(役職名) 執行役員 管理部管掌 (氏名) 榎島 俊幸 (TEL) 03(6416)9238
 四半期報告書提出予定日 2020年7月15日 配当支払開始予定日 —
 四半期決算補足説明資料作成の有無 : 有
 四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 2020年8月期第3四半期の連結業績(2019年9月1日~2020年5月31日)

(1) 連結経営成績(累計)

(％表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する四半期純利益	
	百万円	％	百万円	％	百万円	％	百万円	％
2020年8月期第3四半期	1,610	—	164	—	159	—	166	—
2019年8月期第3四半期	—	—	—	—	—	—	—	—

(注) 包括利益 2020年8月期第3四半期 167百万円(—％) 2019年8月期第3四半期 —百万円(—％)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
2020年8月期第3四半期	24.29	—
2019年8月期第3四半期	—	—

(注) 1. 当社は、2019年8月期第3四半期については四半期連結財務諸表を作成していないため、2019年8月期第3四半期の数値及び2020年8月期第3四半期の対前年同四半期増減率については記載しておりません。

2. 当社は、2020年3月17日付でA種優先株式、B種優先株式、C種優先株式を保有する全株主が定款に定める取得請求権を行使したことにより、同日付で自己株式として取得し、対価として普通株式を交付しております。また、2020年3月17日付で普通株式1株につき40株の割合で株式分割を行っておりますが、当連結会計年度の期首に当該普通株式の交付及び当該株式分割が行われたと仮定し、1株当たり四半期純利益を算定しております。

3. 潜在株式調整後1株当たり四半期純利益については、潜在株式は存在するものの、当社株式は2020年8月期第3四半期連結累計期間末において非上場であり、期中平均株価が把握できないため記載しておりません。

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	％
2020年8月期第3四半期	1,216	631	51.9
2019年8月期	821	463	56.4

(参考) 自己資本 2020年8月期第3四半期 631百万円 2019年8月期 463百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2019年8月期	—	0.00	—	0.00	0.00
2020年8月期	—	0.00	—	—	—
2020年8月期(予想)	—	—	—	0.00	0.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 2020年8月期の連結業績予想（2019年9月1日～2020年8月31日）

（%表示は、対前期増減率）

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	2,237	32.9	206	174.4	205	145.8	212	270.0	30.70

- (注) 1. 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無
2. 当社は、2020年3月17日付でA種優先株式、B種優先株式、C種優先株式を保有する全株主が定款に定める取得請求権を行使したことにより、同日付で自己株式として取得し、対価として普通株式を交付しております。また、2020年3月17日付で普通株式1株につき40株の割合で株式分割を行っておりますが、当連結会計年度の期首に当該普通株式の交付及び当該株式分割が行われたと仮定し、1株当たり当期純利益を算定しております。
3. 2020年8月期の連結業績予想における1株当たり当期純利益は、公募株式数(308,900株)を含めた予定期中平均発行済株式数により算出しており、オーバーアロットメントによる売出しに関連する第三者割当増資分(最大98,900株)は考慮しておりません。

※ 注記事項

- (1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動 : 無
 (連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動)
 新規 一社(社名) 、除外 一社(社名)
- (2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無
- (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示
- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 有
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(注) 詳細は、添付資料P. 8「2. 四半期連結財務諸表及び主な注記(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項(会計方針の変更)」をご覧ください。

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)	2020年8月期3Q	6,864,360株	2019年8月期	6,864,360株
② 期末自己株式数	2020年8月期3Q	一株	2019年8月期	一株
③ 期中平均株式数(四半期累計)	2020年8月期3Q	6,864,360株	2019年8月期3Q	一株

- (注) 1. 当社は、2019年8月期第3四半期については四半期連結財務諸表を作成していないため、2019年8月期第3四半期の期中平均株式数(四半期累計)については記載しておりません。
2. 当社は、2020年3月17日付でA種優先株式、B種優先株式、C種優先株式を保有する全株主が定款に定める取得請求権を行使したことにより、同日付で自己株式として取得し、対価として普通株式を交付しております。また、2020年3月17日付で普通株式1株につき40株の割合で株式分割を行っておりますが、前連結会計年度の期首に当該普通株式の交付及び当該株式分割が行われたと仮定し、発行済株式数(普通株式)を算出しております。

※ 四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に掲載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料のP. 3「1. 当四半期決算に関する定性的情報(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	3
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	6
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	8
(継続企業の前提に関する注記)	8
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	8
(会計方針の変更)	8
(セグメント情報等)	8
(重要な後発事象)	9

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当社グループをとりまく事業環境では、ユーザーエクスペリエンス (UX) を意識したデジタル化を軸に事業変革を図ろうとする企業ニーズが顕在化しつつあり、ビジネスモデルの変革や新しいビジネスの創出などの実現を目指す投資、いわゆるデジタルトランスフォーメーション (DX) への投資が拡大しております。一方では、新型コロナウイルス感染症 (COVID-19) が世界的に拡大し、外出禁止令 (ロックダウン) が発令されるなど経済の停滞や、さらなる感染拡大による長期的な経済活動の縮小が懸念されております。

このような状況の下、当社グループは、デザインパートナー事業において、UXデザイナー及びUIデザイナーの人材を最大限活用し、顧客企業が真に必要なUI/UXデザインの実現のため、顧客企業のデザインプロジェクトの支援を行ってまいりました。また、自社サービスであるPrott、ReDesigner及びGoodpatch Anywhereなどのデザインプラットフォーム事業を主要サービスと位置づけ注力し、デザインパートナー事業と相互にシナジーを図りながら事業を進めてまいりました。

この結果、当第3四半期連結累計期間における売上高は1,610,558千円、営業利益は164,950千円、経常利益は159,483千円、親会社株主に帰属する四半期純利益は166,707千円となりました。

報告セグメント別の業績の状況は以下のとおりであります。

① デザインパートナー事業

デザインパートナー事業は、引き続きスマートフォンのアプリ等の新しいユーザーシーンを捉えて新しいユーザー体験をデザインするUI/UXソリューションを提供しております。現代の変化の著しい不確実なビジネス環境下において、各産業のリーダー的存在の企業でさえも既に確保している領域を今後も引き続き守っていける保証は今やありません。これまで培った競争優位を維持するためにもデザインへの投資を拡大する動きをしている中で、事業領域の拡大を図っております。当社としてはそのような企業のニーズを捉え、デザイン支援プロジェクトを実施することにより、顧客企業のビジネスのイノベーションの実現を支援します。

当第3四半期連結会計期間におきましては、新型コロナウイルス感染症 (COVID-19) の拡大によるヨーロッパ経済の停滞、及び予定されていたプロジェクトの完了から新規プロジェクトの開始までのタイムラグに伴う月平均プロジェクト数の減少がみられており、月平均プロジェクト数は20.3件となりました。一方、デジタルトランスフォーメーション (DX) のニーズの高まりを受け、プロジェクト単位でのデザイナー数が増加し、平均プロジェクト月額額は5,575千円に拡大いたしました。また、社内デザイン組織のデザイナー数は順調に増加し、当第3四半期連結会計期間末において110名となりました。

この結果、当第3四半期連結累計期間におけるデザインパートナー事業の売上高は1,180,372千円、営業利益は143,472千円となりました。

② デザインプラットフォーム事業

デザインプラットフォーム事業は、引き続きデザインパートナー事業で培ったナレッジの蓄積をもとにしたプロダクトであるPrott、自社で構築したデザイン人材プールを活用したサービスであるReDesigner、及びフルリモートでUI/UXデザインプロジェクトを実施するGoodpatch Anywhereを軸に実績を積み上げております。

この結果、当第3四半期連結累計期間におけるデザインプラットフォーム事業の売上高は430,936千円、営業利益は21,416千円となりました。

(2) 財政状態に関する説明

(資産)

当第3四半期連結会計期間末における流動資産は、前連結会計年度末に比べて210,330千円増加し、931,988千円となりました。主な要因は、現金及び預金の増加218,988千円であります。

固定資産は、前連結会計年度末に比べて184,559千円増加し、284,543千円となりました。主な要因は、在外連結子会社におけるIFRS第16号「リース」の適用に伴う使用権資産の増加80,891千円、投資有価証券の増加48,400千円及び繰延税金資産の増加51,547千円であります。

この結果、当第3四半期連結会計期間末における総資産は、前連結会計年度末に比べて394,889千円増加し、1,216,531千円となりました。

(負債)

当第3四半期連結会計期間末における流動負債は、前連結会計年度末に比べ35,202千円増加し、355,585千円となりました。主な要因は、1年内返済予定の長期借入金の増加19,459千円、賞与引当金の増加15,144千円、在外連結子会社におけるIFRS第16号「リース」の適用に伴うリース債務の増加17,969千円、未払消費税等の増加31,386千円及び未払金の減少49,911千円であります。

固定負債は、前連結会計年度末に比べ191,969千円増加し、229,832千円となりました。長期借入金の増加126,682千円及び在外連結子会社におけるIFRS第16号「リース」の適用に伴うリース債務の増加65,286千円によるものであります。

この結果、当第3四半期連結会計期間末における負債合計は、前連結会計年度末に比べて227,171千円増加し、585,418千円となりました。

(純資産)

当第3四半期連結会計期間末における純資産は、前連結会計年度末と比べ167,717千円増加し、631,113千円となりました。主な要因は、親会社株主に帰属する四半期純利益計上等に伴う利益剰余金の増加166,707千円であります。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

現在、新型コロナウイルス感染症（COVID-19）の感染が世界的に拡大しておりますが、当社グループの事業は必ずしも対面によることが必要とされるものではなく、遠隔のコミュニケーションによっても顧客企業へのサービスの提供が成立することから、当社グループの事業運営への影響は限定的であると判断しております。しかしながら、顧客企業側の状況における、外出自粛要請による消費需要の落ち込み等の景気の悪化に起因する、直接的または間接的な影響に伴う企業業績の悪化によって、デザイン支援プロジェクトへの投資行動が停滞する可能性は残されております。

当社グループにおける状況は次のとおりであります。

デザインパートナー事業におきましては、新型コロナウイルス感染症（COVID-19）の拡大による影響は、海外、特にドイツにおいては顧客獲得活動が計画に対して遅延する事象が発生しておりますが、主力の日本国内においてはデザイナーが物理的に集合して提供する想定をしていたサービス（ワークショップ）の一部が延期される、また緊急事態宣言が発令された3月～4月を中心にサービスへの問い合わせが落ち込むといった程度に留まり、計画どおりに推移しております。事業全体としては、想定している事業計画に対して大きな遅延は発生しておらず、概ね計画どおりの水準の着地を見込んでおります。

デザインプラットフォーム事業におきましては、人材紹介サービスを提供するReDesignerにおいて影響を大きく受けております。求職者としての登録数は堅調に推移しておりますが、最終決定（内定）に至らず計画に対して遅延しております。また、フルリモートのデザインプラットフォームサービスであるGoodpatch Anywhereにおける一部のプロジェクトにおいても案件の獲得に遅延が生じておりますが、事業全体としては堅調に成長を継続しており、収益性の改善も見られております。

2020年6月30日に公表しました2020年8月期の連結業績予想における将来予測の前提条件には、以上の影響は織り込んでおりませんが、新型コロナウイルス感染症（COVID-19）の影響が2020年8月末まで続くことと仮定した上で、当社グループの連結業績への影響を試算し、総合的に勘案した結果、連結業績予想は想定される範囲にとどまることと判断しており、6月30日に公表した内容から変更はありません。今後、業績予想の数字に影響を及ぼす事態が生じた場合には、速やかに公表いたします。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2019年8月31日)	当第3四半期連結会計期間 (2020年5月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	508,908	727,896
売掛金	178,530	155,995
仕掛品	5,430	5,891
前払費用	26,625	37,250
その他	2,162	4,953
流動資産合計	721,658	931,988
固定資産		
有形固定資産		
建物	49,321	51,157
減価償却累計額	△16,246	△19,168
建物(純額)	33,074	31,988
工具、器具及び備品	97,364	114,702
減価償却累計額	△64,534	△78,626
工具、器具及び備品(純額)	32,830	36,076
使用権資産(純額)	—	80,891
有形固定資産合計	65,905	148,956
無形固定資産		
ソフトウェア	90	57
無形固定資産合計	90	57
投資その他の資産		
投資有価証券	0	48,400
敷金及び保証金	33,988	35,365
繰延税金資産	—	51,547
その他	—	216
投資その他の資産合計	33,988	135,529
固定資産合計	99,984	284,543
資産合計	821,642	1,216,531

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2019年8月31日)	当第3四半期連結会計期間 (2020年5月31日)
負債の部		
流動負債		
買掛金	15,072	7,948
1年内返済予定の長期借入金	50,014	69,473
未払金	94,518	44,606
未払費用	28,989	37,482
未払法人税等	37,201	28,539
未払消費税等	32,614	64,001
前受金	5,154	11,306
前受収益	40,651	37,558
リース債務	—	17,969
賞与引当金	—	15,144
その他	16,167	21,555
流動負債合計	320,382	355,585
固定負債		
長期借入金	37,863	164,546
リース債務	—	65,286
固定負債合計	37,863	229,832
負債合計	358,246	585,418
純資産の部		
株主資本		
資本金	455,754	455,754
資本剰余金	450,754	450,754
利益剰余金	△437,291	△270,584
株主資本合計	469,216	635,924
その他の包括利益累計額		
為替換算調整勘定	△5,820	△4,811
その他の包括利益累計額合計	△5,820	△4,811
純資産合計	463,396	631,113
負債純資産合計	821,642	1,216,531

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

四半期連結損益計算書

第3四半期連結累計期間

(単位：千円)

	当第3四半期連結累計期間 (自 2019年9月1日 至 2020年5月31日)
売上高	1,610,558
売上原価	590,220
売上総利益	1,020,338
販売費及び一般管理費	855,387
営業利益	164,950
営業外収益	
受取利息	11
補助金収入	6,586
その他	404
営業外収益合計	7,002
営業外費用	
支払利息	8,108
為替差損	561
株式公開費用	2,000
株式交付費	1,228
その他	571
営業外費用合計	12,470
経常利益	159,483
特別損失	
事業所閉鎖損	10,344
特別損失合計	10,344
税金等調整前四半期純利益	149,138
法人税、住民税及び事業税	33,977
法人税等調整額	△51,547
法人税等合計	△17,569
四半期純利益	166,707
親会社株主に帰属する四半期純利益	166,707

四半期連結包括利益計算書
第3四半期連結累計期間

(単位：千円)

	当第3四半期連結累計期間 (自 2019年9月1日 至 2020年5月31日)
四半期純利益	166,707
その他の包括利益	
為替換算調整勘定	1,009
その他の包括利益合計	1,009
四半期包括利益	167,717
(内訳)	
親会社株主に係る四半期包括利益	167,717
非支配株主に係る四半期包括利益	—

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(会計方針の変更)

(IFRS第16号「リース」の適用)

当社グループのIFRS適用連結子会社は、第1四半期連結会計期間より、IFRS第16号「リース」を適用しております。これにより、借手としてのリース取引については、原則としてすべてのリースについて資産及び負債を認識しております。

本基準の適用にあたっては、経過措置として認められている、本基準の適用による累積的影響を適用開始日に認識する方法を採用しております。

この結果、第1四半期連結会計期間の期首において、使用权資産が31,310千円、流動負債のリース債務が12,122千円、固定負債のリース債務が19,187千円それぞれ増加しております。

なお、この変更による当第3四半期連結累計期間の損益に与える影響は軽微であります。

(セグメント情報等)

【セグメント情報】

当第3四半期連結累計期間(自 2019年9月1日 至 2020年5月31日)

報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位：千円)

	報告セグメント			調整額	四半期連結損益 計算書計上額
	デザイン パートナー事業	デザインブラッ クフォーム事業	計		
売上高					
外部顧客への売上高	1,179,622	430,936	1,610,558	—	1,610,558
セグメント間の内部売上高 又は振替高	750	—	750	△750	—
計	1,180,372	430,936	1,611,308	△750	1,610,558
セグメント利益	143,472	21,416	164,888	61	164,950

(注) 1. セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

2. セグメント利益の調整額61千円は、セグメント間取引消去によるものであります。

(重要な後発事象)

1. 公募による新株式の発行

当社は、2020年6月30日付で東京証券取引所マザーズ市場へ上場いたしました。当社は上場にあたり、2020年5月27日及び6月11日開催の取締役会において、次のとおり新株式の発行を決議し、2020年6月29日に払込が完了いたしました。

この結果、2020年6月29日時点の資本金は553,799千円、発行済株式総数は7,173,260株となっております。

(1) 募集方法	一般募集（ブックビルディング方式による募集）
(2) 募集株式の種類及び数	当社普通株式 308,900株
(3) 発行価格	1株につき690円
(4) 引受価額	1株につき634.8円
(5) 払込期日	2020年6月29日
(6) 資本組入額	1株につき317.4円
(7) 発行価格の総額	213,141千円
(8) 引受価額の総額	196,089千円
(9) 資本組入額の総額	98,044千円
(10) 資金の用途	採用費、人件費、当社グループにおける借入金の返済及び新規事業への投資に充当する予定であります。

2. 第三者割当による新株式の発行

当社は、2020年6月30日付で東京証券取引所マザーズ市場へ上場いたしました。当社は上場にあたり、2020年5月27日及び6月11日開催の取締役会において、大和証券株式会社が行うオーバーアロットメントによる当社株式の売出しに関連して、同社を割当先とする第三者割当による新株式の発行を決議いたしました。

(1) 募集方法	第三者割当（オーバーアロットメントによる売出し）
(2) 募集株式の種類及び数	当社普通株式 98,900株
(3) 割当価格	1株につき634.8円
(4) 払込期日	2020年7月29日
(5) 資本組入額	1株につき317.4円
(6) 割当価格の総額	62,781千円
(7) 資本組入額の総額	31,390千円
(8) 割当先	大和証券株式会社
(9) 資金の用途	採用費、人件費、当社グループにおける借入金の返済及び新規事業への投資に充当する予定であります。